

小開口用壁貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定 (一財)日本消防設備安全センター認定(1時間耐火)



国土交通大臣認定番号 PS060WL-0435
PS060WL-0436

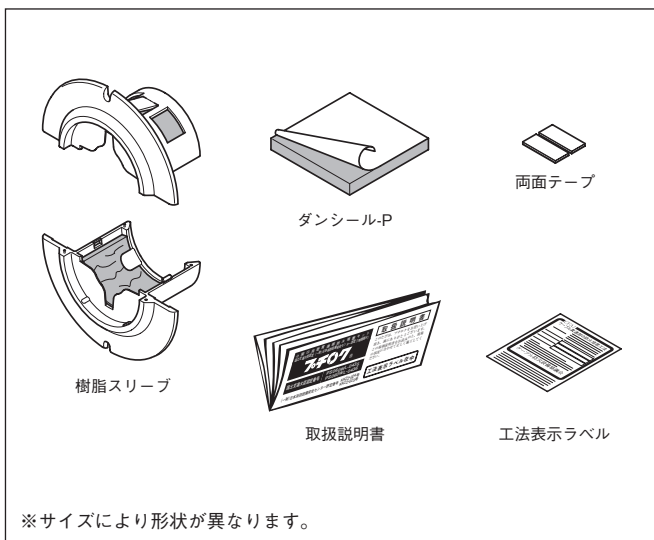
(一財)日本消防設備安全センター認定番号 KK22-024号
KK22-025号

製品仕様 ※本製品は、壁片側防火措置1箇所に必要な部材1組分として、10組分梱包されたキット製品となっております。壁両側を防火措置する場合、本製品は2組分必要となりますのでご注意ください。詳細は、本取扱説明書の施工条件をご確認ください。

品番	適合開口径 (mm)	有効措置径 (mm) (※1)	構成材料 (1組分)			取扱説明書 (枚)	工法表示ラベル (枚/箱)	梱包数
			樹脂スリーブ (個) (※2)	ダンシール-P (枚)	両面テープ (枚)			
NPR-20	φ20	φ15×13	2	1	2	1	10	10組
				サイズ: 40×10×5t				
NPR-30	φ30	φ22.5	2	1	2			
				サイズ: 40×25×5t				
NPR-40	φ40	φ29	2	1	2			
				サイズ: 40×40×5t				
NPR-50	φ50	φ39	2	1	2			
				サイズ: 40×66×5t				

(※1) 有効措置径とは、プチロクで施工を行った際に、実際に貫通物を通すことができる開口サイズです。(下図参照)
(※2) 半割れ状となっており、2個を組み合わせて1組となります。尚、内側には熱膨張性耐火材(ダンシール-D)が設置されています。

構成部材 ※1組分



※サイズにより形状が異なります。

取扱説明書

このたびは、プチロクをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

工法表示ラベル在中

■使用上の注意事項



●製品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部(エッジ部)に注意してください。怪我の恐れがあります。

使用上のご注意

- 直接水のかかるところや高温多湿の環境下での使用はしないでください。
- 適合場所は紫外線のあたらない屋内です。
- 防水性能はありません。必要な場合は別途、防水処理してください。
- ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
- 内線規程を守って施工してください。
- ケーブルと合成樹脂製可とう電線管の混在貫通はできません。
- 両面テープは、接着面の油分、水分およびホコリを十分に取り除いてから貼り付けてください。
- 開口径φ75mm以上の防火措置には、「プチロクワイド」をご使用ください。
- 国土交通大臣認定どおりに正しく施工されたことを表示するため、開口部周囲の見やすい場所又は貫通物に、同梱の工法表示ラベルを貼り付けてください。
- 「共用区画」の貫通部にご使用の場合は、(一財)日本消防設備安全センターの規定により、消防プレートの貼り付けが必要となります。尚、消防法施行令第8条に関わる「令8区画」には施工できません。
- 工法表示ラベルや消防認定プレートは弊社ホームページから請求できます。

■合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の品番別貫通可能本数

品番	PF管 (CD管) ※			
	呼び 14	呼び 16	呼び 22	呼び 28
NPR-20	—	—	—	—
NPR-30	1 (1)	— (1)	—	—
NPR-40	1 (1)	1 (1)	— (1)	—
NPR-50	1 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)

※()内はCD管です。

■VVFケーブルの品番別貫通可能本数(目安)

品番	1.6×2C	2.0×2C	2.6×2C	1.6×3C	2.0×3C	2.6×3C	1.6×4C	2.0×4C
NPR-20	2	2	1	1	1	—	—	—
NPR-30	5	4	3	4	3	2	3	2
NPR-40	8	6	5	6	6	4	5	4
NPR-50	16	13	9	10	9	7	9	7

※国土交通大臣の認定に限る。

技術事項のご相談・お問い合わせは



防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
TEL : (0463)-24-9341 FAX : (0463)-24-9346
URL : <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/index.htm>

取扱説明書の内容は、製品改良などによりお断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

■ 施工条件

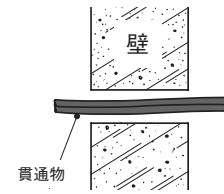
貫通物	各種ケーブル(電力、制御、通信、光など)			合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)	
適用躯体	片壁 (強化石膏ボード)	鉄筋コンクリート・ ALC壁	中空間仕切壁	鉄筋コンクリート・ ALC壁	中空間仕切壁
施工完成図					

国土交通大臣認定	認定番号	PS060WL-0435	PS060WL-0436	PS060WL-0436		
	適用場所	建築基準法で定められている防火区画				
		壁厚42mm以上	壁厚70mm以上	壁厚80mm以上	壁厚80mm以上	壁厚80mm以上
	施工方法 (施工に必要な製品組数)	片側措置(1組)		両側措置(2組)		
貫通物条件	占積率(%)	53.5以下				
	サイズ	1心あたりの導体断面積：38mm ² 以下		呼び径28以下(外径36.5mm以下)		
	貫通本数	上記サイズのケーブルが上記占積率以下及び本製品の有効措置径に通線可能な本数まで		下表に示した貫通本数まで(管内貫通物は、内線規程に従ってください。)		
		(*各種ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在貫通はできません。)				

(財)日本消防設備安全センター評定	評定番号	KK22-024号	KK22-025号	KK22-024号	KK22-025号
	適用場所	消防法で定められている共用区画			
		壁厚100mm以上			
	施工方法 (施工に必要な製品組数)	両側措置(2組)			
通線物の適用種類及び通線本数(1開口あたり)	施工不可	合成樹脂製可とう電線管(PF管) 呼び径28以下×1本 管内貫通物： 電線・電力ケーブル 導体断面積14mm ² ×4本以下		合成樹脂製可とう電線管(PF管) 呼び径14×2本以下 管内貫通物： 通信ケーブル(外径5mm)×5本以下、 または、光ケーブル(外径13.5mm)×1本	

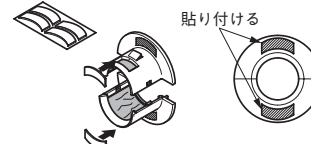
■ 施工手順

- ① 開口部の清掃
貫通物が開口部の中心にくるようにセットし、開口内部及び開口部、縁の突起物を取り除きます。



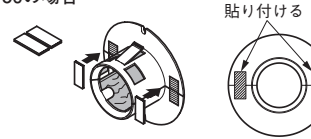
- ② 両面テープの取り付け
樹脂スリーブの納まりが悪い場合があるため、同梱の両面テープを貼り付けてください。

NPR-20、30、40の場合



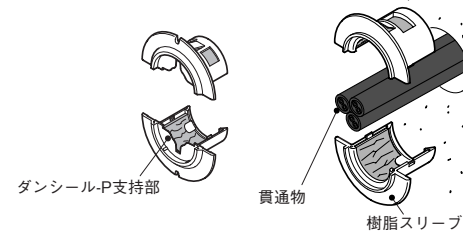
*4枚1組のシートになっています。シートから剥がしてご使用ください。

NPR-50の場合

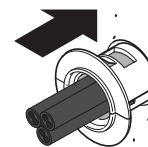


*テープは樹脂スリーブをはめ合わせた後に窪み部分に貼り付けてください。

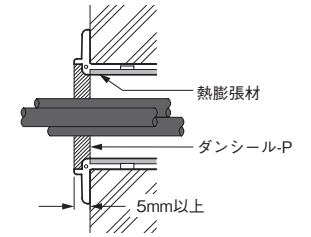
- ③ 樹脂スリーブの取り付け
貫通物を挟んで樹脂スリーブをはめ合わせます。この時、ダンシールP支持部は、貫通物の量に合わせてペンチやカッターなどでカットしてください。
(※NPR-50のみ)



- ④ 開口部への設置
はめ合わせた樹脂スリーブを開口部へ挿入します。



- ⑤ ダンシールPの充てん
貫通物と樹脂スリーブの隙間にダンシールPを厚さ5mm以上充てんに巻きます。
突出部分まで充てんすれば、充てん厚さが5mm確保されます。



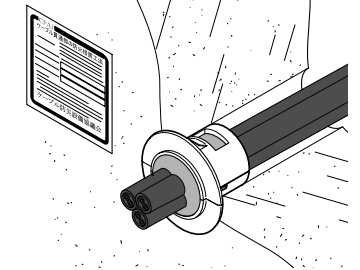
ダンシールPの充てんについて

ダンシールPをよく揉んで 開口中心に向かって平坦に
8mm程度の棒状にして盛り 押し伸ばして隙間無く充て
上がるように巻きます。 んして施工完了です。



- ⑥ 片側措置完了
ダンシールPの充てん状況を確認し、表面に凹凸がある場合は、ならして仕上げてください。
最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。
※両側防火措置の場合は、壁裏側も施工手順に従い同様に施工してください。

【鉄筋コンクリート・ALC壁】



【片壁】

